

宗教法人日本基督教団江刺教会 礼拝堂・牧師館 取得計画案

礼拝堂新築の件

建築物の概要

敷地の地名地番 岩手県奥州市江刺区南大通り 23 番 1  
 建築物の名称 日本基督教団江刺教会 新築工事  
 工事種別 新築  
 延べ面積 236.61 m<sup>2</sup>  
                     礼拝堂 218.61 m<sup>2</sup>    倉庫業を営まない倉庫 18 m<sup>2</sup>

申請棟数 2棟

建物の構造 木造

建物の階数 2階

屋根 礼拝堂 長尺カラーガルバリウム鋼板瓦棒葺き  
                     倉庫 長尺カラー鉄板瓦棒葺き

建築主 住所 岩手県奥州市江刺区南大通り 4 番 26 号

氏名 日本基督教団江刺教会 代表役員 邑原宗男

設計者 氏名 菊池正司                      資格 一級 建築士    建設大臣 登録第 227667 号

建築士事務所 佐野建設株式会社一級建築士事務所

一級 建築士事務所 岩手県 知事登録第 (い) 1470 号

工事施工者 氏名 代表取締役 松阪弘光

営業所名 建設業の許可 (岩手県知事) 第 特-23 5661 号

佐野建設株式会社

施工見積金額 63,425,000 円 (税別)

工期 2016 年 6 月 1 日～9 月 30 日

経過説明

2011 年 3 月 11 日午後 2 時 46 分発生 of 東日本大地震により礼拝堂・牧師館は被災し、4 月 7 日午後 11 時 23 分発生 of 余震により被害状況は大きくなり、引き続き余震により牧師館の壁の損傷と、礼拝堂の土台 (篆刻の支柱を保持する基礎部分および床のベタ基礎が南北に 3 本の亀裂が入り、危険建物となった。

役員会は今後について検討を重ね、2014 年度江刺教会総会に築 50 年となる礼拝堂、55 年となる牧師館を取り壊し、「礼拝堂・牧師館 (一体型、一部 2 階建) を新築する準備に入ること」の提案することを決定した。これを教会総会に提案し、このために教会員は自己資金として 2000 万円を目標に建築資金献金を始めることを教会総会として決定した。

教会の希望に基づき、設計に着手することとし、設計士と繰り返し懇談を継続した。また教会敷地内にある公共水路 (閉鎖) について現状の水路との等積交換の可能性について検討を始め、まず敷地の境界線の確定をするため、土地家屋調査士に業務委託を行った。(水路の等積交換は 8 月 10 日保存登記完了)

2014 年 11 月 25 日隣地 (岩手県医療局所有 建物付) の競売案内が出され、11 月 30 日臨時役員会で隣地の取得について検討を開始し、12 月 7 日役員会で入札会に参加し、入札額を決定し、教会総会を開催することを決定した。12 月 19 日 726 万円で落札した。12 月 28 日臨時総会に於いて牧師館として隣接地・建物 (取得後リフォームする) を取得することを可決した。その後所有権保存登記に向けての手続きに入った。

牧師館を取得する可能性が出たので、設計士に礼拝堂のみの設計にすることを依頼した (設計変更)。その後 2015 年度、何度も設計について協議したが、教会の希望工事費総額 8000 万円 (税込) 以内に対して、基本設計に基づく施工業者見積は 1 億 1 千万円 (税別) を超え、規模縮小を検討したが、充分な対応が期待できず、2016 年 1 月 21 日臨時役員会に於いて設計士との関係を白紙に戻すことを可決した。

その後役員会は新礼拝堂のデッサンについて検討の上、新たに佐野建設株式会社一級建築士事務所と礼拝堂新築について協議を始めた。役員会のデッサンに基づく基本設計について、2016 年 3 月 27 日イースター礼拝後説明会を実施し、建築確認申請をすることとした。4 月 4 日奥州市からの建築確認承認済書を受け、施工業者見積に入り、4 月 14 日施工業者見積 63,425,000 円 (税抜 植栽調度品別途) を受け、4 月 17 日臨時役員会で教会総会の議案とすることを確認した。